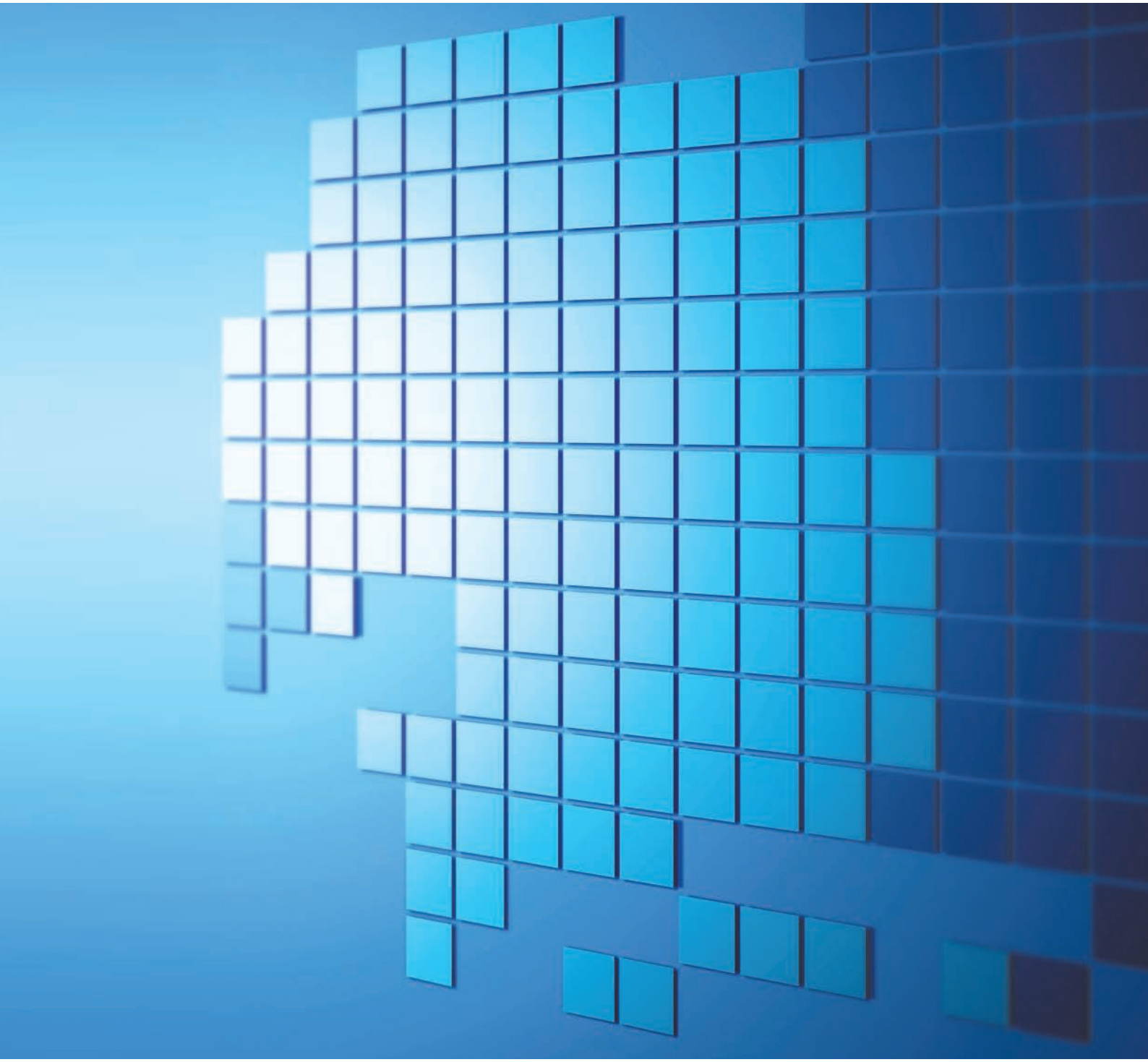
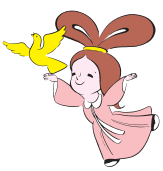
2026

HIROSHIMASHI
SHINYOKUMIAI
DISCLOSURE



令和8年度　**上半期ディスクロージャー誌**　業績のご報告



一番気やすい
シシンショー
広島市信用組合

経営ビジョン

“一番頼りになるコミュニティ・バンク”をめざす

〈シシンヨー〉は、地域の皆さまの頼りになる金融機関として、地域の皆さまとの強い信頼関係を築くことが最も大切であると考えています。

経営理念

1. 地域のみなさまとのふれあいの輪を広げます
2. 豊かで、健やかで、ゆとりある暮らしの実現に足を使い、労をいとわず取り組みます
3. 金融サービスの向上に努め、地域活性化の原動力として、地域の繁栄に貢献します

広島市信用組合の概要

設　　立　昭和27年5月
出 資 金　229億5百万円
組合員数　69,981名
店 舗 数　35店舗
職 員 数　388名
営業区域　広島県全域

（令和8年9月30日現在）

CONTENTS

経営ビジョン／経営理念／行動憲章／概要…… 1
ごあいさつ…… 2
理事長インタビュー…… 3
令和8年度上半期の業績…… 7
第13次中期3か年経営計画…… 12
主要な経営諸表…… 13
地域密着型金融の取り組み…… 15
地域を応援する取り組み…… 17
文化的・社会的貢献活動…… 25
店舗等のご案内…… 29

行動憲章

当組合は、企業倫理の確立を図り、社会的責任と公共的使命を果たすことを目的として、『行動憲章』を制定し、役職員全員が企業倫理の確立と法令等遵守の精神をもって業務に取り組んでいます。

1. 当組合は、相互扶助精神のもと、健全な業務運営を通じて、地域社会との強い信頼関係で結ばれた、「一番頼りになるコミュニティ・バンク」として、不断の努力を行います。
2. 当組合は、法令や社会的規範を遵守し、高度な倫理観を備えた「良き企業市民」として行動します。
3. 当組合は、地域とともに歩む協同組織金融機関としての自覚をもち、社会ニーズにそった金融サービスの提供により、地域の発展に貢献します。
4. 当組合は、ディスクロージャーの充実による経営等の情報の公正な開示を通じて、経営の透明性を高めるとともに、地域社会との連携を図った経営を行います。
5. 当組合は、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を断固として排除し、関係遮断を徹底します。
6. 当組合は、地域社会の中においてこそ存続・発展しうる存在であることを自覚し、地域社会とともに歩む「良き企業市民」として、積極的に社会への貢献活動に取り組みます。
7. 当組合は、資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実施するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組みます。

本店ビル

ごあいさつ

平素より格別のお引き立てを賜り、心より厚くお礼申しあげます。

当組合の経営内容をご理解いただくため、本年も「上半期ディスクロージャー誌」を作成いたしました。経営方針をはじめ、業績や事業内容、地域貢献活動などを紹介しておりますので、ご高覧いただければ幸甚に存じます。

現在の日本経済は、堅調な企業業績やAI、半導体関連の需要拡大などを背景に緩やかな回復基調を維持しています。一方で、原材料価格の高騰による物価上昇が続いているほか、金利引き上げにともなう資金調達コストの上昇、さらには中東情勢の緊迫化なども懸念されることから先行きには不透明感が漂っています。

こうしたなか、当組合は本業特化と現場主義の経営を徹底し、お客さま一人ひとりと向き合い、ご要望にタイムリーかつスピーディーにお応えすることで地域を応援してまいりました。

その結果、令和8年9月期の業績については経常収益が118億94百万円と、過去最高を更新するとともに23期連続の増収となりました。また、経常利益は34億55百万円、当期純利益も24億37百万円となり、いずれも過去最高を更新しました。

こうした業績を収めることができましたのも、地域の皆さまのご支援の賜物と、心より感謝申しあげます。

現在、11月16日に新築移転オープンする戸坂支店の準備が大詰めを迎えています。お客さまに便利で快適にご利用いただける店舗となるよう全力を尽くすとともに、今後も新築移転や建替などを計画的に進め、これまで以上にご満足いただけるよう努めてまいります。

これからも「一番頼りになるコミュニティ・バンク」として預金と融資の本来業務に特化した経営を継続するとともに、「フットワーク」と「フェイス・トゥ・フェイス」を活かした現場主義に一層磨きをかけ、地域の皆さまの繁栄に貢献してまいります。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申しあげます。

令和8年10月

理事長　中野健司